

青森市匠の職人（平成20年度受賞）

よこしま とよじ

横島豊治（左官職人）

「もっと技に磨きをかけていきたい。」



主な受賞歴 '99年 青森県卓越技能者表彰受賞
 '05年 全技連マイスター認定
 '14年 厚生労働省
 「ものづくりマイスター」（左官）
 '15年 叙勲 旭日双光章 国土交通省

問い合わせ先 横島左官工業
 〒030-0852
 青森市大字大野字前田 65-20
 TEL 017-739-6895



横島さんが手がけた
青龍寺にある
高野山青森別院大師堂



鹿の毛並や筋肉を
コテだけで再現した
匠の技が詰まった彫刻

取材レポート
 横島さんは、日本古来の伝統工法である土壁・土蔵壁・漆喰壁を得意としており、特に漆喰磨き壁仕上げの技術は、全国的に高い評価を得ています。15歳で左官の世界に飛び込み、18歳から19歳の2年間で、奥内にある清岸寺をほとんど一人で仕上げたほか、21歳で独立後は、昭和太公がある青龍寺など、県内外の多くの神社・仏閣等の建設工事や修復工事を手がけました。

平成17年には、社団法人全国技能士会連合会の「全技連マイスター」に認定されました。75歳を過ぎた今も現役で働く横島さんは、実技講師としても県内外からの依頼を受け、後進の育成にも尽力しています。

また、「土のみで漆喰に絵を描く『土絵』の技法を基に、彫刻芸術の研究も行い、動物や風景画を題材にした造形作品を数多く制作し、展示会などにも出展しています。横島さんの作品は、動物の毛並なども忠実に再現されており、今にも動き出しそうな躍動感を感じます。

「もっと技に磨きをかけていきたい。」と笑顔で語る横島さん。

『匠の職人』の熱意は衰えることを知りません。

